



The Blurred Photo/ブロード フォト

メンバー数20人(1月31日現在)
代表者:三浦 学さん=野口=

◎グループ結成何年目ですか？

平成26年に結成。今年3年目を迎えます。

◎発足したきっかけは？

一昔前に比べてカメラは、誰でも手軽に楽しめる身近な存在になりました。ブロードフォトは、八幡平市の大自然をはじめ、四季折々の風土など魅力あふれる風景を撮影し、紙媒体やSNSなどを通じてそれらを広く世界に発信しています。そして、外から写真家や愛好家に実際に撮影に来てもらい、さらに魅力を拡散してもらうことを目的として立ち上げました。



年に数回一般の人向けに写真講習会を開催



◎活動の魅力は...？

撮影を継続していると、メンバー一人一人の視点が写真に表れてきます。カメラ越しに風景を見ると、ありきたりだった景色が客観的にとらえられ、魅力を感じられるようになり、それが“地元再発見”と地元愛を育むことにつながっていきます。

◎今後の活動展開

初心者でもわかりやすいカメラ講習会や撮影会も行っています。メンバーのみならず、一般の人たちと写真談義ができる場を設けていきたいと思っています。Facebookページに撮影した写真や活動状況を掲載していますので、ぜひご覧ください！
<https://www.facebook.com/The-BLURRED-PHOTO-1544562205779223/>

●ブロードフォト写真展のお知らせ

■開催期間 2月24日(金)から3月4日(土)まで

■開催時間 午前11時から午後6時まで

■場所 澤口酒店2階



八幡平市が誇る伝統行事、平笠裸参り。江戸時代に噴火した岩手山の鎮静化に端を発し、戦時中の女性達によって再び執り行われ、現在に受け継がれているこの行事が、7年前から私の1年の始まりに欠かせないものとなっています。

平笠裸参り保存会の伊藤信也会長の「大人の参加が減っているのだから参加してみたい人は連絡を」というインタビュー記事をネットで見つけ、友人を誘って参加したのが平成22年。3年参加しないうちに、ご利益はないと言われましたが、極寒の中で普段ではあり得ない格



今月の担当
菊池 光洋 さん

好(サラシ)で歩くことと、八坂神社へ着いた時の達成感と、保存会の人たちがよそ者の私を大変歓迎してくれたことが、とても面白くて居心地が良くて、それ以来毎年参加しています。

地域おこし協力隊だより Vol.33

博物館 だより

市内に伝わる郷土芸能を紹介します

市博物館では、トピック展『私たちの郷土芸能展』を開催中です。

トピック展では、市指定無形民俗文化財の郷土芸能を写真や解説パネルで紹介するほか、平笠裸参りや曲田先祓いなど、9団体の郷土芸能の衣装や道具などを展示しています。

■開催期間 3月31日(金)まで

◎ギャラリートーク(当館学芸員がトピック展を解説付きで案内します)

■開催日 3月11日(土)

■開催時間 午後2時から2時20分まで

◎トピック展関連講座『信仰と芸能の発信者ー山と里に生きる山伏ー』

郷土芸能の基をたどると、山伏の存在が垣間見えます。山伏とは、山岳信仰の対象となる山で荒行をし、山が持つ力を得て呪術的宗教活動を行う人

図書館 だより

蔵書点検期間中は休館となります

市立図書館および松尾・荒屋コミセン図書室は、蔵書点検のため、次の日程で休館します。なお、蔵書点検期間中は、図書の返却のみ可能です。

▶松尾コミセン図書室 2月14日(火)・15日(水)

▶荒屋コミセン図書室 2月21日(火)・22日(水)

▶市立図書館 3月1日(水)から9日(木)まで

◎長期休館前の期間中は貸出冊数を増やします

長期休館に伴い、2月15日(水)から27日(月)までの期間、市立図書館の貸出冊数の上限を10冊まで増やします(視聴覚資料・コミセン図書室を除く)。

◆おすすめ新着図書の紹介

◎『寿命図鑑』(児童書) 絵:やまぐちかおり 出版:いろは出版

日本人の平均寿命は83年、飼い犬は11.5年、ゾウは70年、サクラの木は80年。生き物にとどまら

博物館 TEL63-1122・FAX63-1123

「私たちの郷土芸能展」開催中

のことです。郷土芸能と山伏との関わりを、当館学芸員が解説します。事前に申し込みが必要です。

■開催日 3月20日(月・祝)

■開催時間 午後2時から

■定員 20人(定員になり次第締め切ります)



寺田コミセンで特別展開催中

市博物館で本年度開催した企画展『絵図で見る八幡平の今昔』は好評につき、寺田コミュニティセンターで西根歴史民族資料館特別展として展示しています。この特別展では、同資料館所蔵の蝦夷地絵図や大日本早引細見絵図などのほか「沼宮内通寺田村大更御新田絵図」を展示しています。寺田地区にある鹿角街道などが描かれています。

■開催期間 3月15日(水)まで

■休館日 第1・第3日曜日、祝祭日

蔵書点検が始まります

ず、食べ物、機械・建築物の寿命まで、13種類324個の寿命とそれにまつわるエピソードを紹介。みんないつかは死んでしまう。だからこそ一生懸命生きようというメッセージが込められた本です。

◎『この世界の片隅に』全3巻(マンガ) 作:こうの史代 出版:双葉社

28年公開の劇場映画の原作。物語の舞台は戦時中の広島。主人公は18歳で呉市に嫁いだすず。朗らかなすずの視点から、当時の生活が丁寧に描写されています。戦争がもたらす悲しみやつらい出来事も取り込みながら、戦争が当たり前になった日常を描いた作品です。

